

※ 複数枚になるときは、それぞれに名前を入れてホッチキス等で止めてください。

地域生活（知的・精神）分野



別紙1.「課題整理のポイント」＜記入方法＞

所属 _____

名前 _____

ニーズ整理表

① 本人の希望や願い	② 現状 (本人・家族・環境の現状)	③ ストレングス (本人・家族・環境の強み)	④ 支援の可能性 (支援者の見立て)
<ul style="list-style-type: none">● 箇条書きします。● ここで出された項目ひとつひとつに対し、②③④の順番で整理していきます。● 本人・家族で内容が異なる場合、 (本人)(家族)と分けて記入してください。	<ul style="list-style-type: none">● 本人・家族の希望や願いに関連する現在の状況を記入してください。	<ul style="list-style-type: none">● 本人・家族の希望や願いと現在の状態から関連するストレングスについて記入してください。	<ul style="list-style-type: none">● 左の三つの事柄を踏まえ、解決するために必要な内容や支援上の留意事項を記入します。

100文字アセスメント（わたしは… ぼくは… など本人を主語にして記入）

「私は・・・」で始めます。参考として・・・

・「私は病院や施設に入らずに自宅で介護者のサポートを受けながら生活していきたい。でもこのままだと夫の体調やお金の負担も心配……。だれか私を介助してくれる人がきてくれないかしら……。 (87字 身体障害 肢体不自由のある人)」

・「ぼくは入院して10年目。日常家事はうまくできないけれど退院後はお金を自由に使ったり、人を気にせず自分のペースで生活したいので、アパートでひとり暮らししたい。でも保証人もいないし……。それにどんなひとり暮らしになるのかなあ？ (108字 精神障害 統合失調症のある人)」

・「ぼくは今の家で暮らしながら、そのうち作業所でなくちゃんと働きたい。だけど話の理解も作業も遅いし、皆についていけずにちょっと不安もある。また体調不良の母親もいるし、何かとうるさい兄もいてどうしていいか困っているんだ。(109字 知的障害のある人)」

(引用：駒澤大学教授 佐藤光正先生 相談支援従事者初任者研修)